

**産地生産基盤パワーアップ事業 全国事業実施方針
兼基金造成計画書**

1 事業の目的

水田・畑作・野菜・果樹・茶・花き等の産地がその創意工夫を活かして行う地域の強みを活かしたイノベーションの取組やスマート農業の活用を支援するとともに、輸出や加工・業務用等の増加する需要に対応する生産量増加対策や堆肥の活用による全国的な土づくりを展開することにより、農業の国際競争力の強化を図る。

2 事業の内容

収益力強化に計画的に取り組む産地に対し、計画の実現に必要な農業機械の導入、集出荷施設等の整備に係る経費等を総合的に支援するとともに、農業用ハウスや果樹園・茶園等の生産基盤を次世代に円滑に引き継ぐための再整備・改修、継承ニーズのマッチング等や全国的な土づくりの展開を図るための牛ふん堆肥等を実証的に活用する取組を支援する。
このため、必要な経費を基金として造成した上で、都道府県が取りまとめた事業計画に対して助成金を交付する。

3 基金造成計画

経費	補助事業に 要する経費 (A+B)	負担区分		備考
		国庫補助金 (A)	その他 (B)	
産地生産基盤パワーアップ事業	円	円	円	
ア 事業費	9,969,750,000	9,969,750,000		
① 収益性向上対策	4,404,103,000	4,404,103,000		
② 生産基盤強化対策	5,565,647,000	5,565,647,000		
うち、全国的な土づくりの展開	2,673,750,000	2,673,750,000		
イ 事務費	30,000,000	30,000,000		
合 計	9,999,750,000	9,999,750,000		

（注）「イ 事務費」は、3,000万円以内とすること。

4 添付書類

- (1) 規約及び会計に関する規程
- (2) 業務方法書（案）